

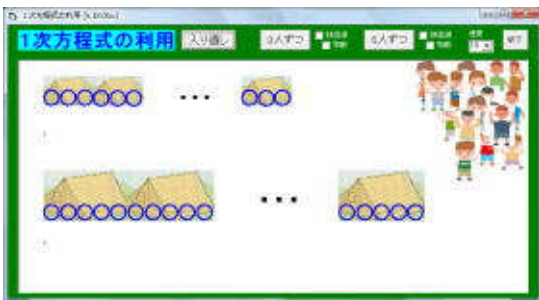


過不足(テント)の問題で、等しい数量の関係に気づかせるには

13025 1次方程式の利用(過不足)

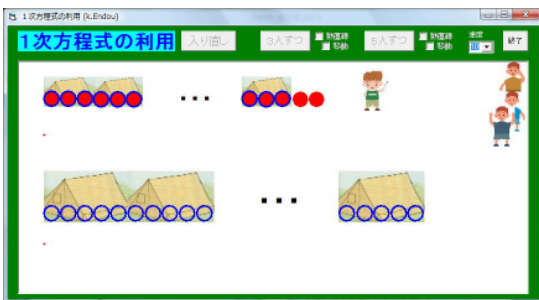
テントに3人ずつ入ると6人入れず、5人ずつ入ると3人のテントが1つできることを確認できるソフトである。また、数直線を表示させ、どちらも参加人数が同じだと気づかせることが可能である。

①初期画面



- ・「スタート」ボタンを押す。

②「3人ずつ」をクリックすると

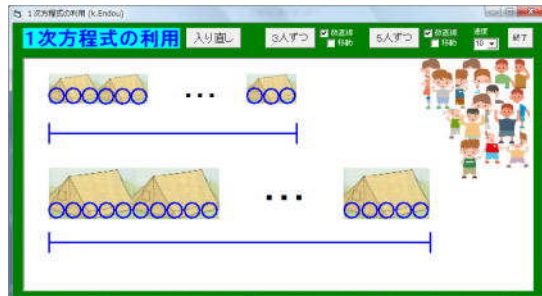


- ・子どもたちが3人ずつテントに入っていく。「入り直し」で子どもたちが最初の場所に戻り、「5人ずつ」で5人ずつテ

トに入っていく。

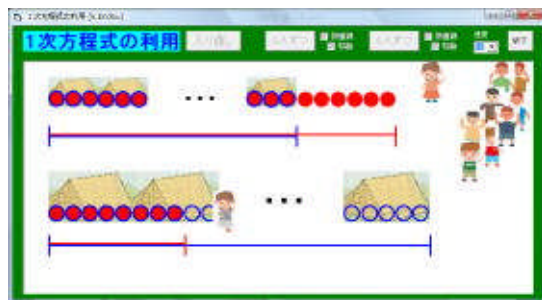
等しい数量関係に注目して、方程式を立て方を考えさせる。

③数直線にチェックを入れると



- ・「数直線」にチェックを入れると、テントに入ることのできる人数分の数直線が青で表示される。

④移動にもチェックを入れると



- ・「移動」にもチェックを入れると、テントに入っていく子どもの人数分の数直線が赤で表示される。

ポイント 問題文から状況を把握させ、課題を提示する前に確認としてシミュレーションを見せるとよい。また、立式に困っている生徒には、個別に数直線を表示させたシミュレーションを見せて等しい数量関係に気づかせたい。